

主任としての2年間を省みて

畠山 保男

加山先生の後任としてキリスト教研究所の主任になるなんぞということは、全く思ってもみなかつたので、その任にあらずということでいったんは固辞したけれど、結局はお引き受けすることになつたのがついこのあいだのことのよ

うに思える。今は主任を辞めてほ
っとしているところである。

明治学院大学へ赴任して3年目
の新米が、「人権とキリスト教」
の完成年度へ向けて動き出そうと
していたキリ研の活動を円滑に運
営するためには、多くの人々の協
力を必要としたことは言うまでも
ない。ことに濫谷浩所長からはこ
の間親しく接する機会を与えられ
て、多くのことを教えていただいた。
また副手の本橋さんにはその
有能な働きぶりで、こちらの要請
通りに、そしてそれ以上に創造的
に仕事をしていただいた。記して
感謝したい。

(はたけやま やすお
キリスト教研究所前主任)